

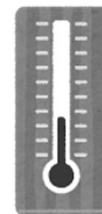
## 2. サーモ画像の撮影条件等

### 1. 画像の撮影条件

**室内温度、外気温度の条件が適切であることを確認。**

必須

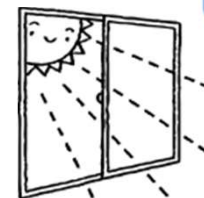
- 「室温>表面温度>外気温度」となっていることが必須条件です。
- 室温が15℃以上の時で、撮影時の外気温は5℃以下を推奨します  
(室温が高い環境で外気温度との差が10度以上ある環境であること、それ以下の場合は窓の性能計算の精度が落ちてしまいます)



**窓に直射日光が当たらないことを確認。**

必須

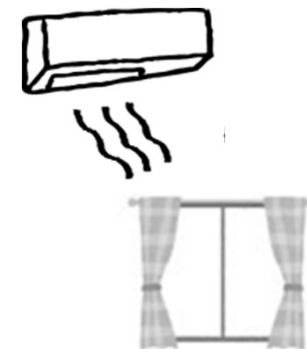
- 日光が当たらなくなってから1時間以上経過していること  
(撮影時の窓の表面温度に影響が出ないようにするため)



**撮影の1時間以上前に暖房を開始 (室内温度15℃以上推奨のため)**

必須

- 同時にシャッター、雨戸、カーテン、ロールスクリーン、ブラインド等付属部材を開放しておく
- サーキュレーターを使用している場合は、直接窓に風が当たらないようにする
- 床暖房など放射型の暖房器具を使用している場合や、暖房器具の温風が撮影対象の窓に直接あたる場合は推定誤差が大きくなる



※ 暖房の開始とシャッター、雨戸、カーテン等の開放は事前にお客様に依頼をしておくようお願いいたします

1

2

3

## 2. サーモ画像の撮影条件等

## 1. 画像の撮影条件

4 撮影前に、**温湿度計等で室温（必須）と、屋外温度（推奨）を測定**

必須

- 外気温：アメダスデータより自動取得される設定になっているが、より正確なシミュレーションのためには都度測定した値を使用することを推奨（→撮影時、画像名称と室温を入力の際、外気温も実際の温度に入力しなすこと）
- 温湿度計は設置後 15分程度待つ

5 端末の**GPS機能**をONにしておく

必須

- 近隣の気象観測所から屋外風速、風向きをするため取得するため

6 対象の窓の横幅長さに応じた**最低撮影距離**を設ける

推奨

例

窓幅が1.0mの場合



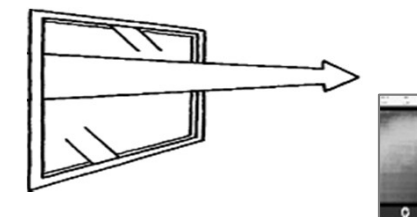
FLIR One PRO : 約1.3m  
FLIR One : 約1.5m

窓幅が1.5mの場合



FLIR One PRO : 約1.9m  
FLIR One : 約2.2m

※ 詳細次ページ参照



サーモグラフィカメラの特性として起動直後は温度値が安定しないものであるため、温度値が不安定な場合は起動後、3分程度は通電したままの状態にしておくのが望ましい